

令和6年3月

湯梨浜町議会定例会

令和6年度

一般会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町
【議会事務局】

令和6年度 一般会計

当初予算参考資料 目次

歳出予算

款	項	ページ
1. 議会費		
	1. 議会費	1
2. 総務費		
	7. 監査委員費	2

令和 6年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費
事業	大	0010	議会経常管理費		(簡略番号：000038)			
	中							
	小							
事業期間	令 6. 4. 1～令 7. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	議会費				

		所属	0101011200-0000		議会事務局		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	12,236	12,425	△189	12,143	9,806	
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	12,236	12,425	△189	12,143		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】町議会の活動を広く町民の方へ周知するため、議会だよりで広報。また、ホームページに会議録や議会日程、議決結果、委員会の会議動画を掲載するなど、情報公開に努める。全国市町村国際文化研修所における議員研修の受講、また各委員会で、県外先進地の地方議会の事例や議会運営、議会広報編集に関する事務調査を行う。議会関係で必要な場合に、情報公開・個人情報保護審査会の審査会を実施する。(審査会については県に委託予定)
【事業の必要性】議会だよりなどの媒体により情報公開を推進し、研修受講や先進地調査を行い、時代に合った知識を身につけ、議員としての資質向上を図ることにより、今後の本町行政・議会運営の発展に寄与するため必要である。
 2. 根拠法令
 地方自治法第6章議会（第89条～第138条）
 湯梨浜町議会委員会条例、湯梨浜町議会会議規則
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり(住民参画社会の推進)
【SDGs目標】No.11 住み続けられるまちづくりを
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】町民にわかりやすい広報紙づくり、町ホームページの活用による会議録等の情報公開を推進。先進地の地方議会の事例や議会運営、議会広報編集に関する調査の実施。ペーパーレスによる会議の推進。
【事業の効果】今後の本町行政・議会運営の発展に寄与することができる。
【令和5年度評価】議会だよりはより町民に理解してもらいやすい内容を目指し作成を行った。町ホームページで定例会・臨時会の会議録の公開、町ホームページ毎月更新、TCCの活用など情報公開を推進し、議会活動を分かりやすく町民に紹介した。各委員会で議員視察を実施し、当町の抱える課題に対して視察を行い、理解を深めることができ課題の解決を行った。議会委員会動画の運営をYouTubeに変更し、いち早く町民に町政の情報発信を行った。
 6. 財源の説明
【一般財源】12,236千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,838	1,838	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	687	687	18 負担金、補助及び交付金	320	320
04 共済費	435	435	19 扶助費		
05 災害補償費	1	1	20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	940	940	23 投資及び出資金		
09 交際費	230	230	24 積立金		
10 需用費	2,129	2,129	25 寄附金		
11 役務費	50	50	26 公課費		
12 委託料	4,527	4,527	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,079	1,079	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	12,236	12,236

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

01款 01項 01目 001000000事業 議会経常管理費

39

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費		項	07 監査委員費		目	01 監査委員費
事業	大 0010 監査経常経費 (簡略番号：004331)						
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 6. 4. 1～令 7. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	総一監査委員費			

所属		0101011200-0000		議会事務局	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	161	161		91	138
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	161	161		91

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 【事業の概要】時代の流れとともに変遷する監査制度と、行政事務事業の執行に対する監査の重要性に鑑み、時代に即した監査の実施とそのノウハウ取得のため、全国研修及び鳥取県監査委員協議会研修等へ積極的に参加し、適正な監査執行に資する。
 【事業の必要性】町村監査委員全国研修に参加し、監査委員としての資質の向上を図り、円滑かつ適正な監査執行に資するため必要である。

2. 根拠法令
 地方自治法第195条等、湯梨浜町監査委員条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）
 【SDGs 目標】No.12 つくる責任つかう責任

5. 本年度の計画効果
 【本年度の計画】地方自治体において、その重要性和責務が問われる監査事務に関する研修を行う。
 【事業の効果】より公正で合理的かつ能率的な行政運営の確保が図れるよう、監査委員の指摘・指導能力の向上に努めることができる。
 【令和5年度評価】監査委員が全国研修、鳥取県監査委員協議会研修会等に参加し、職務遂行に必要な知識・情報を習得し、例月出納検査、定期監査等に活かされた。今後さらに研修を深め、共通課題等について他町との情報交換を重ねていき、公正かつ効率的な自治行政の確立に寄与していく必要がある。

6. 財源の説明
 【一般財源】161千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	136	136	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	22	22	25 寄附金		
11 役務費	3	3	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	161	161

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			69

02款 07項 01目 001000000事業 監査経常経費